

# 2016年3月期 決算説明資料

第**152**期

2015年4月1日～  
2016年3月31日



飛躍への行動を



## 第一工業製薬

2016年4月27日  
第一工業製薬株式会社  
代表取締役 会長兼社長  
坂本 隆司

(証券コード 4461)

連結

## 2期連続の最高益

単位：百万円

科目	2015年3月期	2016年3月期	比較	増減率
売上高	55,597	52,782	△2,814	△5.1%
営業利益	2,944	3,439	495	16.8%
経常利益	2,717	3,200	482	17.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,782	2,198	416	23.4%

売上高：太陽電池用途の導電性ペーストが減少 **減収**

営業利益：IT・電子用途の高付加価値品が引き続き伸長 **増益** **過去最高益**

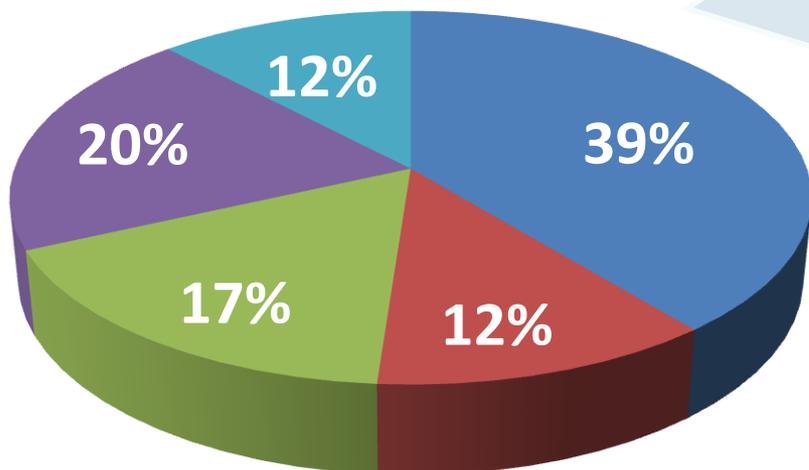
経常利益：持分法による投資利益の増加など **増益** **過去最高益**

親会社株主に帰属する当期純利益：**増益** **過去最高益**

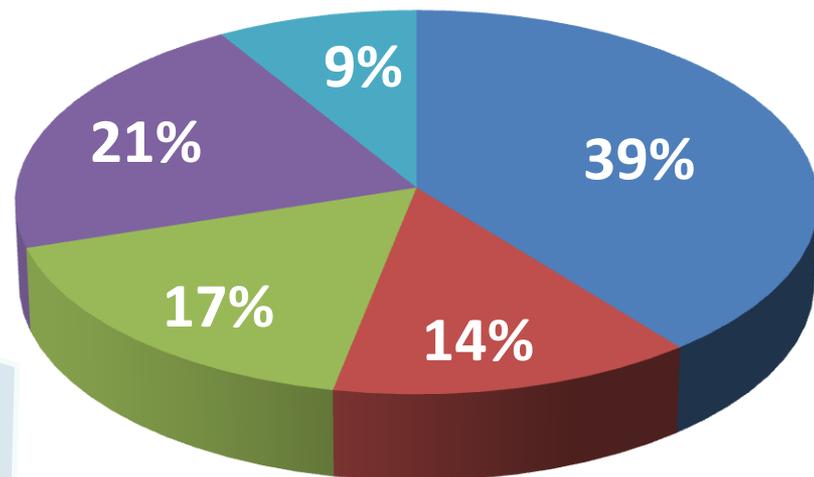
連結

売上高：527億82百万円

売上高：555億97百万円



2015年3月期



2016年3月期

- 界面活性剤
- アメニティ材料
- ウレタン材料
- 機能材料
- 電子デバイス材料

## 連結

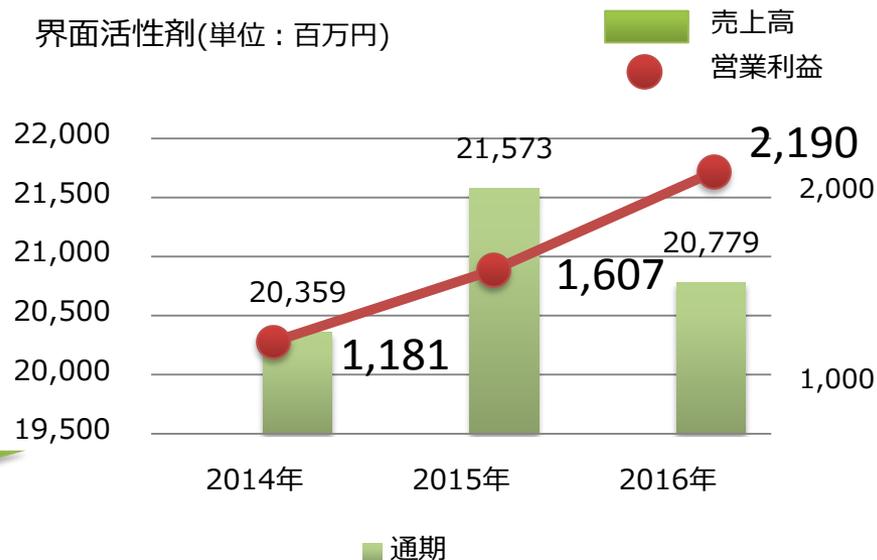
1909年の創業以来、高機能界面活性剤を提供している事業です。

売上高は、やや低迷しました。  
IT・電子用途の界面活性剤が大幅に伸長しました。

主な機能：洗浄、分散、乳化

売上高：207億79百万円  $\Delta$ 3.7%  
営業利益：21億90百万円 +36.3%

界面活性剤(単位：百万円)



### IT・電子材用途



大幅な伸長

第一工業製薬

### 石けん、洗剤用途



顕著に落ち込み

### 金属用途



低迷

## 連結

生活環境において快適性を求める材料や  
周辺応用技術を提供している事業です。

売上高は、伸長しました。  
飼料用途が低調、  
海外で香粧品用途が順調

主な機能：増粘、分散、乳化

売上高：72億8百万円 +5.1%  
営業利益：4億9百万円 +126.4%



### 飼料用途



低調

### 香粧品用途



順調

### 食品用途



やや低調

## 連結

塗料、接着剤、土木・建築材料、電気絶縁材料など工業用素材やウレタン用原料を提供している事業です。

売上高は、低迷しました。  
土木用途は公共事業の減少で低迷。

主な機能：接着、絶縁、止水

売上高：89億34百万円 △5.4%  
営業利益：2億30百万円 △21.5%

ウレタン材料(単位：百万円)



### 建築用途



低迷

### 土木用途



大きく落ち込み

### 合成潤滑油用途



低迷

## 連結

家電製品や生活の必需品用途に、難燃剤、光硬化樹脂や水系ウレタン樹脂などの製品を提供している事業です。

売上高は、堅調でした。  
電子材料用途の光硬化樹脂が大幅に伸長。

主な機能：難燃化、表面コート

売上高： 112億59百万円 +0.4%  
営業利益： 6億73百万円 △12.2%

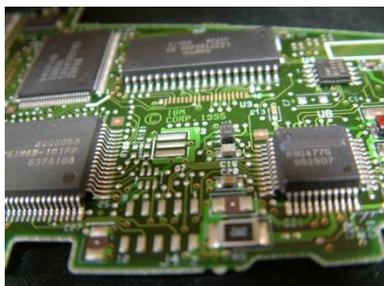
機能材料(単位：百万円)



### 電子材料用途



大幅に伸長



### プラスチック用難燃剤用途



大きく  
落ち込み



## 連結

家電や電子部品用途に、セラミックス材料や導電性ペーストなどを提供している事業です。

売上高は、顕著に落ち込みました。  
セラミックス材料が伸長も、  
太陽電池用途が低迷しました。

主な機能：高効率、精密化

売上高： 46億円  $\Delta 29.3\%$   
営業利益： $\Delta 65$ 百万円  
(前年同期：94百万円)

電子デバイス材料(単位：百万円)



### セラミックス材料用途



伸長



### 太陽電池用途



顕著な  
落ち込み



## 事業本部



「日本発の新素材」∞「日本企業の技術力」が  
生み出すものづくりを世界へPR

**レオクリスタ（セルローズナノファイバー）配合の  
ボールペン14,000本を三重県へ贈呈**

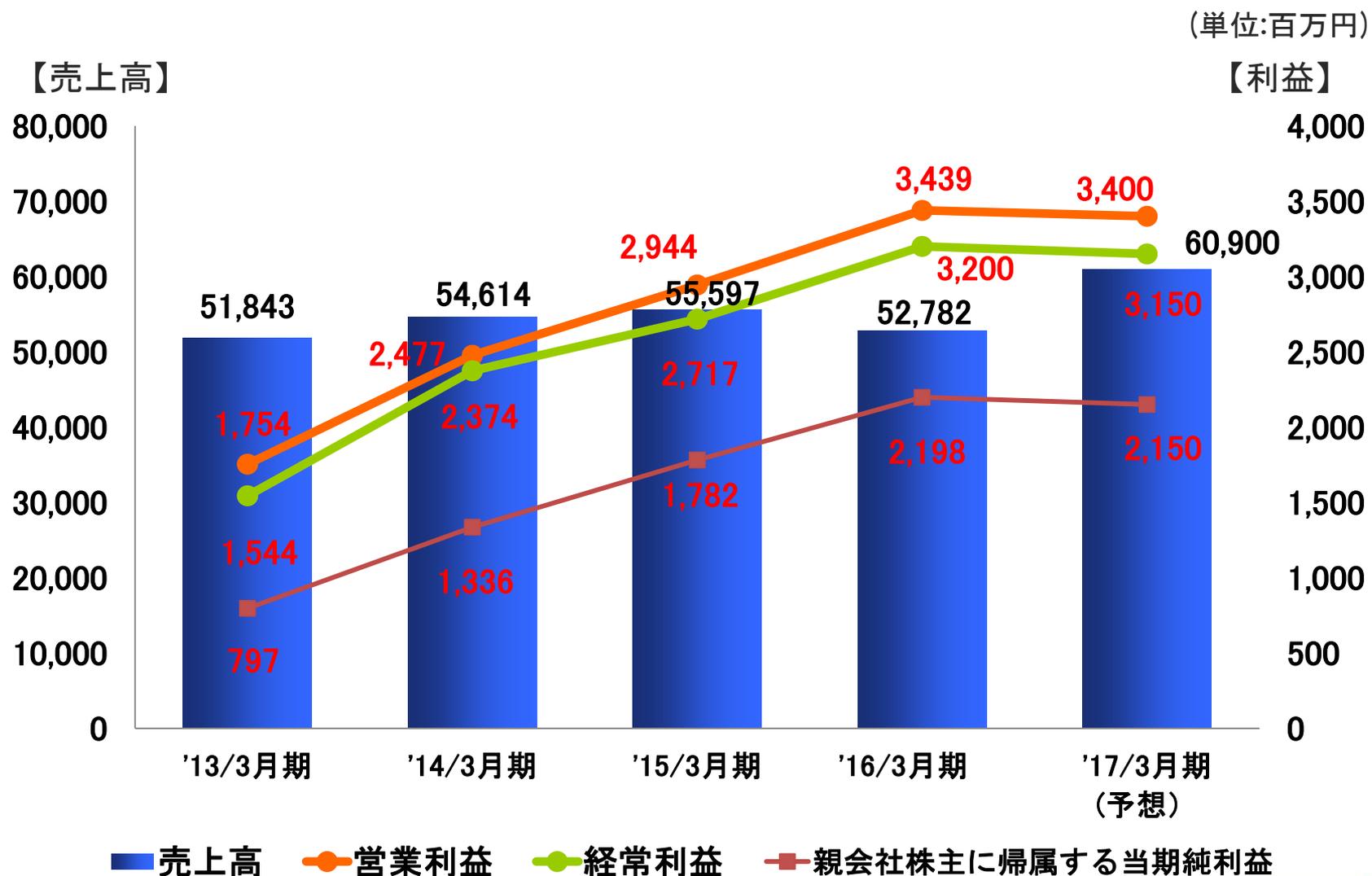
G7首脳・代表団をはじめとした世界各国のサミット来訪者へ、  
**日本をPRする広報ツールとして活用**



プレスキット



3月3日 三重県庁 贈呈式



## 連結

(百万円)	2015年3月 期末	2016年3月 期末	前期末比 増減額	(百万円)	2015年3月 期末	2016年3月 期末	前期末比 増減額
流動資産	37,179	34,007	△ 3,171	負債	38,264	39,312	1,047
現預金	11,783	9,401	△ 2,381	買掛債務	11,361	10,250	△ 1,111
売上債権	13,816	13,253	△ 563	有利子負債	22,857	24,617	1,760
たな卸資産	9,331	8,801	△ 529	その他	4,045	4,444	399
その他	2,248	2,551	303	純資産	26,156	26,745	589
固定資産	27,241	32,050	4,808	株主資本	23,567	25,313	1,746
有形固定資産	21,458	27,158	5,699	その他の包括利益累計	1,364	324	△ 1,039
無形固定資産	708	548	△ 160	新株予約権	11	7	△ 3
投資・その他の資産	5,074	4,343	△ 730	非支配株主持分	1,213	1,100	△ 113
合計	64,420	66,057	1,637	合計	64,420	66,057	1,637

連結

(百万円)	2015年 3月期	2016年 3月期	対前年同期 増減額
営業活動によるCF	2,322	4,197	1,875
投資活動によるCF	△ 3,229	△ 7,687	△ 4,458
フリー・CF	△ 907	△ 3,490	△ 2,582
財務活動によるCF	3,408	1,154	△ 2,253
現金及び現金同等物に係る 換算差額	91	△ 46	△ 138
現金及び現金同等物の増減	2,593	△ 2,381	△ 4,975
現金及び現金同等物の 期末残高	11,783	9,401	△ 2,381

	第151上期	第151下期	第152上期	第152下期	第153上期
	2015年3月期	2015年中間期	2016年3月期	2016年中間期	2017年3月期
国産ナフサ	67,500円	70,000円	50,000円	50,000円	40,000円
外貨 ドル	102円	101円	121円	122円	121円
外貨 1-0	140円	138円	149円	137円	132円
外貨 人民元	17円	16円	19円	20円	18円

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。

それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画、予測したものであります。

実際の業績などは、今後のさまざまな条件、要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

第一工業製薬株式会社 広報IR室

TEL:03-3275-0654 E-mail:d-IR@dks-web.co.jp